
順風耳の怪物
名無しの14番
筋肉魔像
ザングラム・ミスーリ

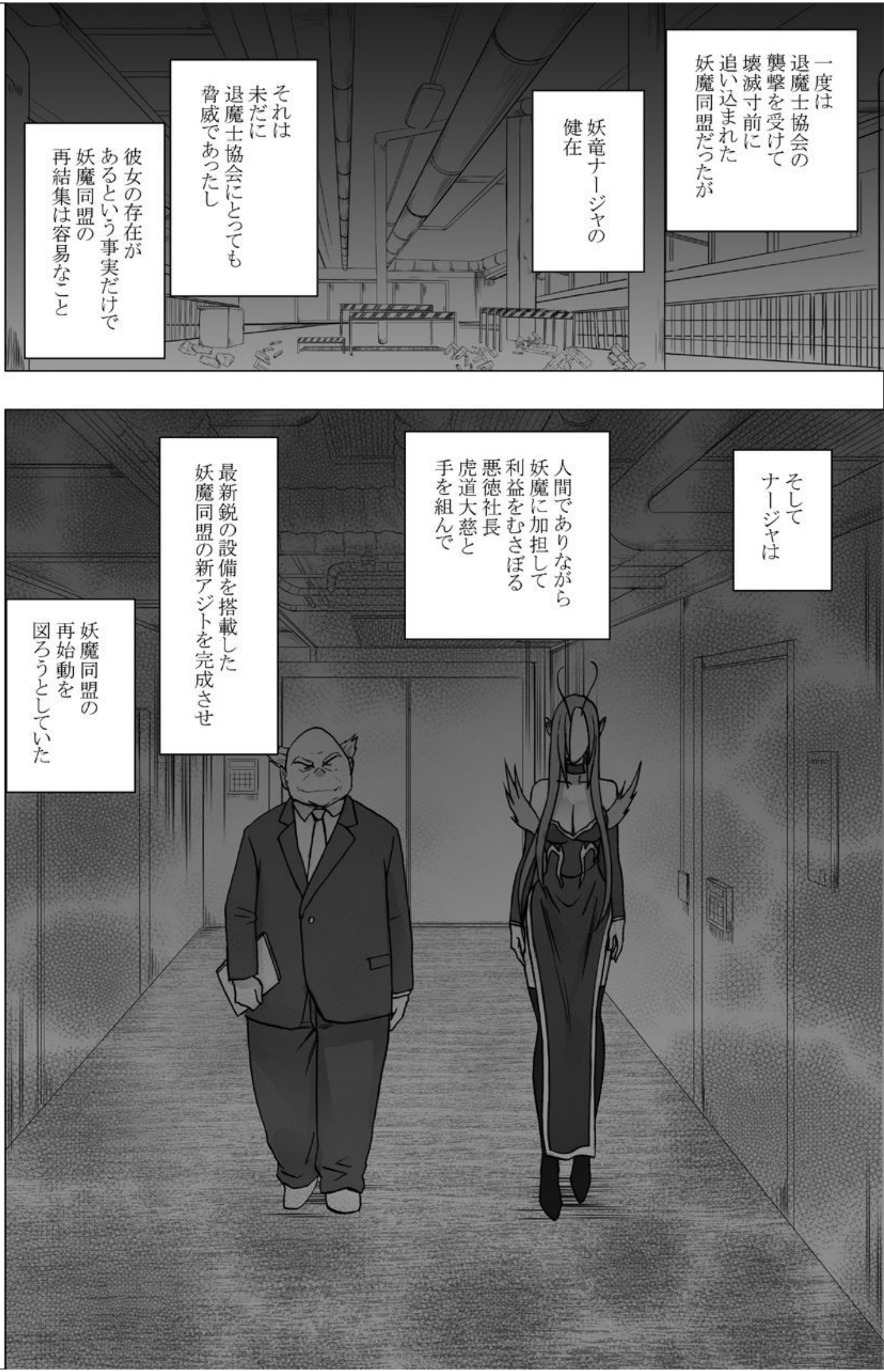

神を喰った狐の王
天狐フカシギ

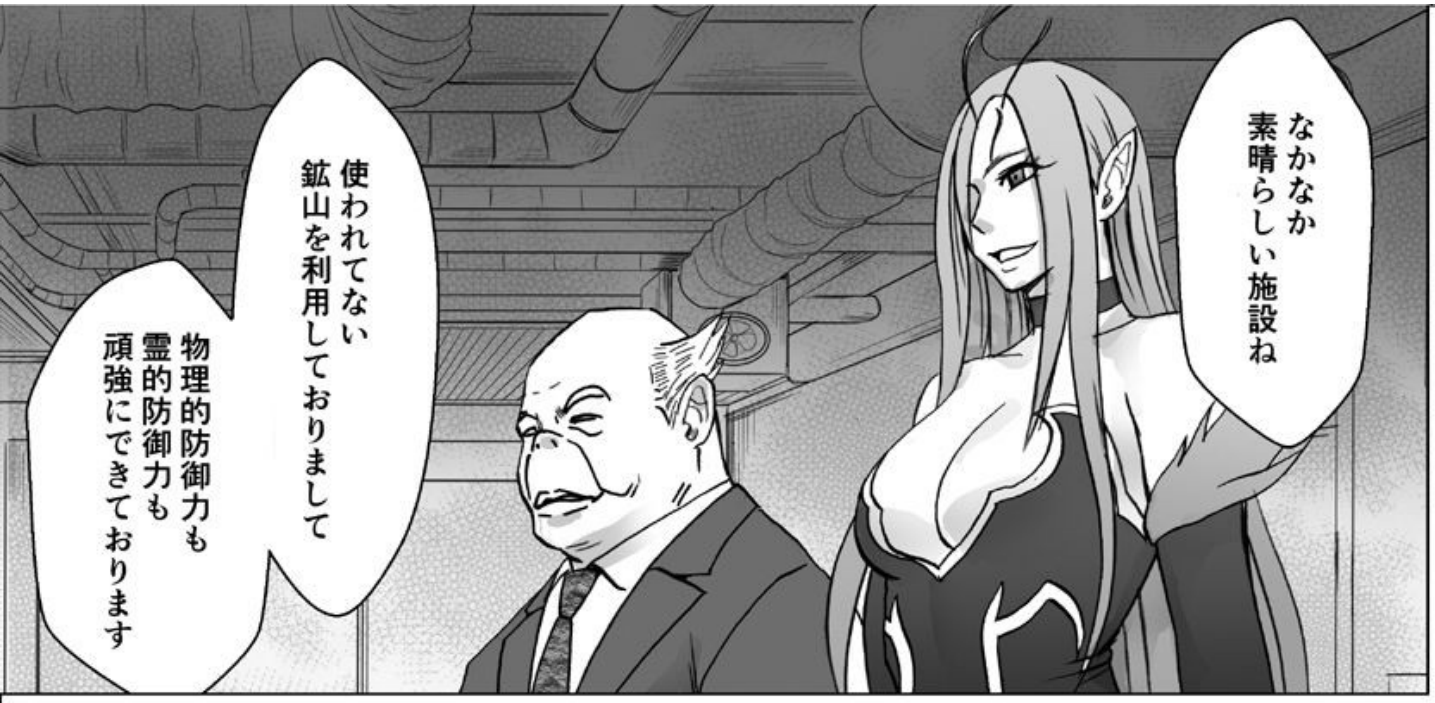

そして
鬼の伝説を継ぐ男
酒天鬼人
禁太郎

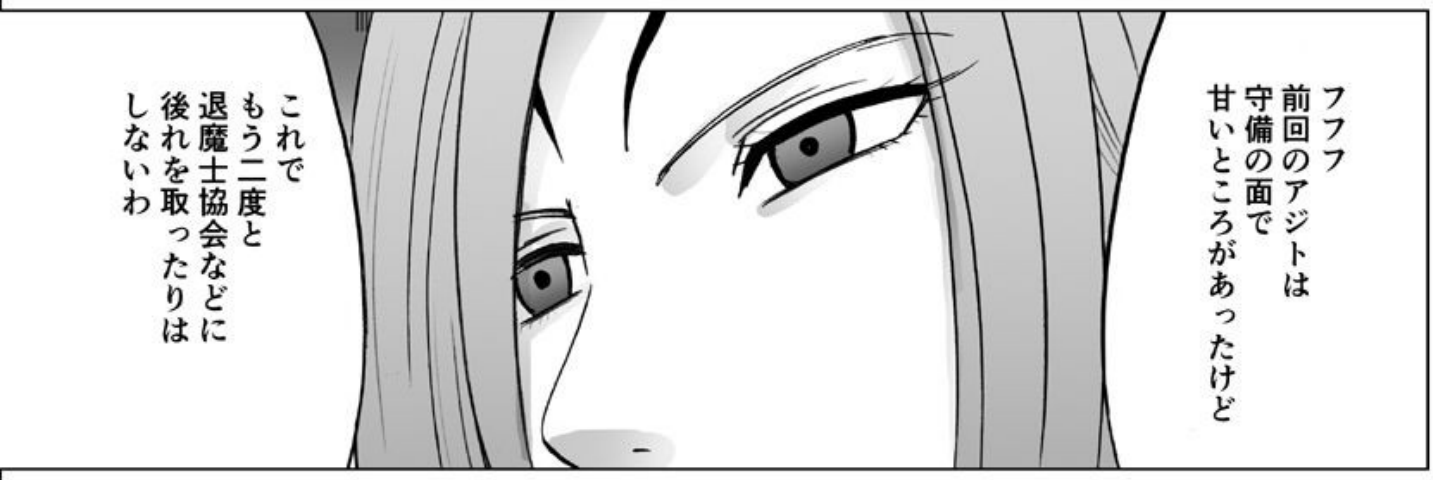

古今東西の
強者たちが
集まる
熾烈極まりない
そのトーナメントを
勝ち上がったのは

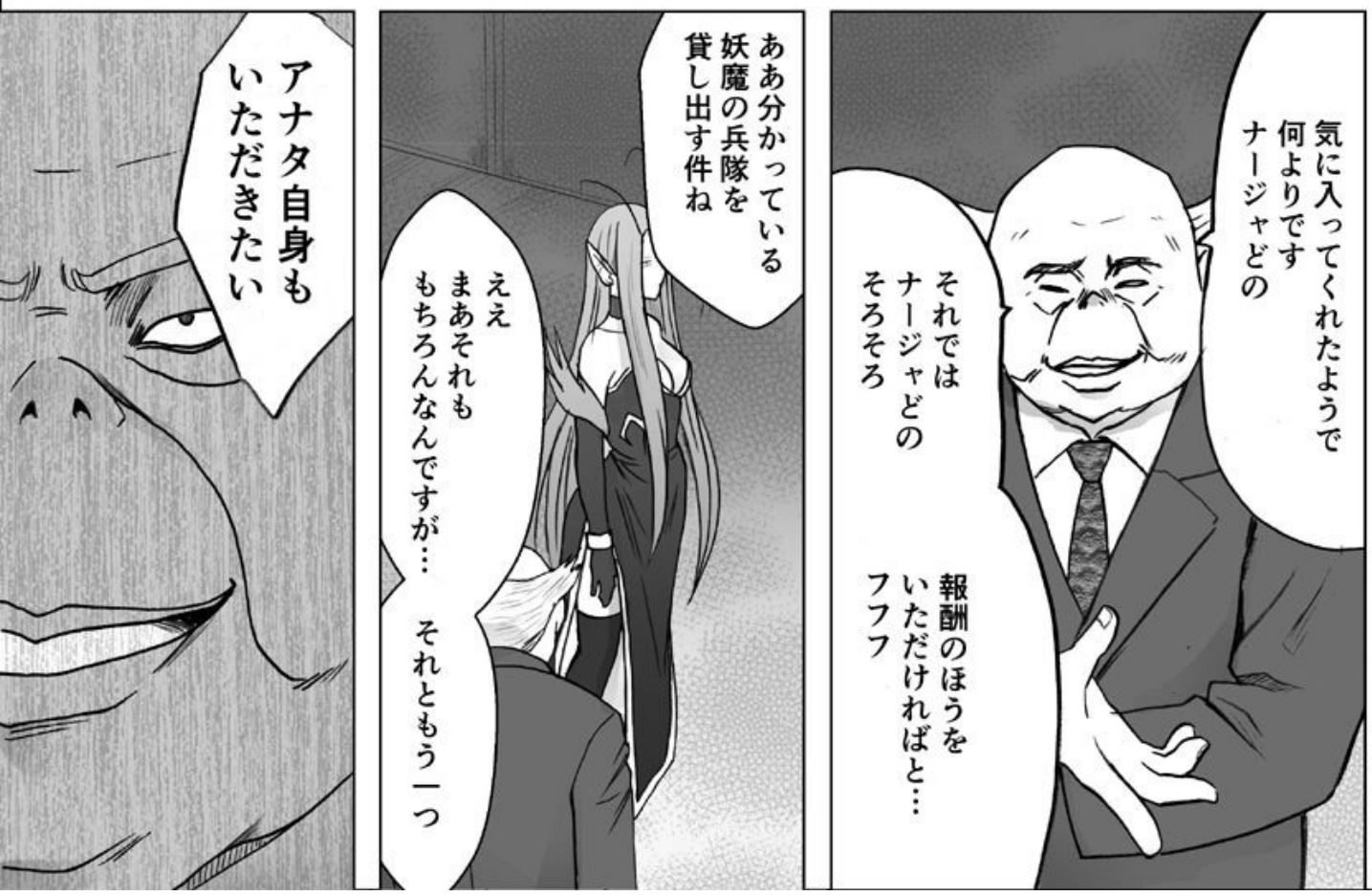

まだ
生まれて間もない
「竜」の血を
色濃く引く妖魔
妖竜ナージャ
だった


そして
その大会が
ひとつのきっかけになり
妖魔たちは
同盟を結成することになる
現在の
妖魔同盟幹部たちは
誰が序列が上だという
明確な格付けこそ
ないものの
誰もが
彼女には一目を
おいており
事実上の
妖魔同盟のトップでも
あった


一度は
退魔士協会の
襲撃を受けて
壊滅寸前に
追い込まれた
妖魔同盟だったが
妖竜ナージャの
健在
それは
未だに
退魔士協会にとっても
脅威であったし
彼女の存在が
あるという事実だけで
妖魔同盟の
再結集は容易なこと
そして
ナージャは
人間でありながら
妖魔に加担して
利益をむさぼる
悪徳社長
虎道大慈と
手を組んで
最新鋭の設備を搭載した
妖魔同盟の新アジトを完成させ
妖魔同盟の
再始動を
図ろうとしていた


なかなか
素晴らしい施設ね
使われてない
鉱山を利用しておりまして
物理的防御力も
霊的防御力も
頑強にできております


フフフ
前回のアジトは
守備の面で
甘いところがあったけど
これで
もう二度と
退魔士協会などに
後れを取ったりは
しないわ

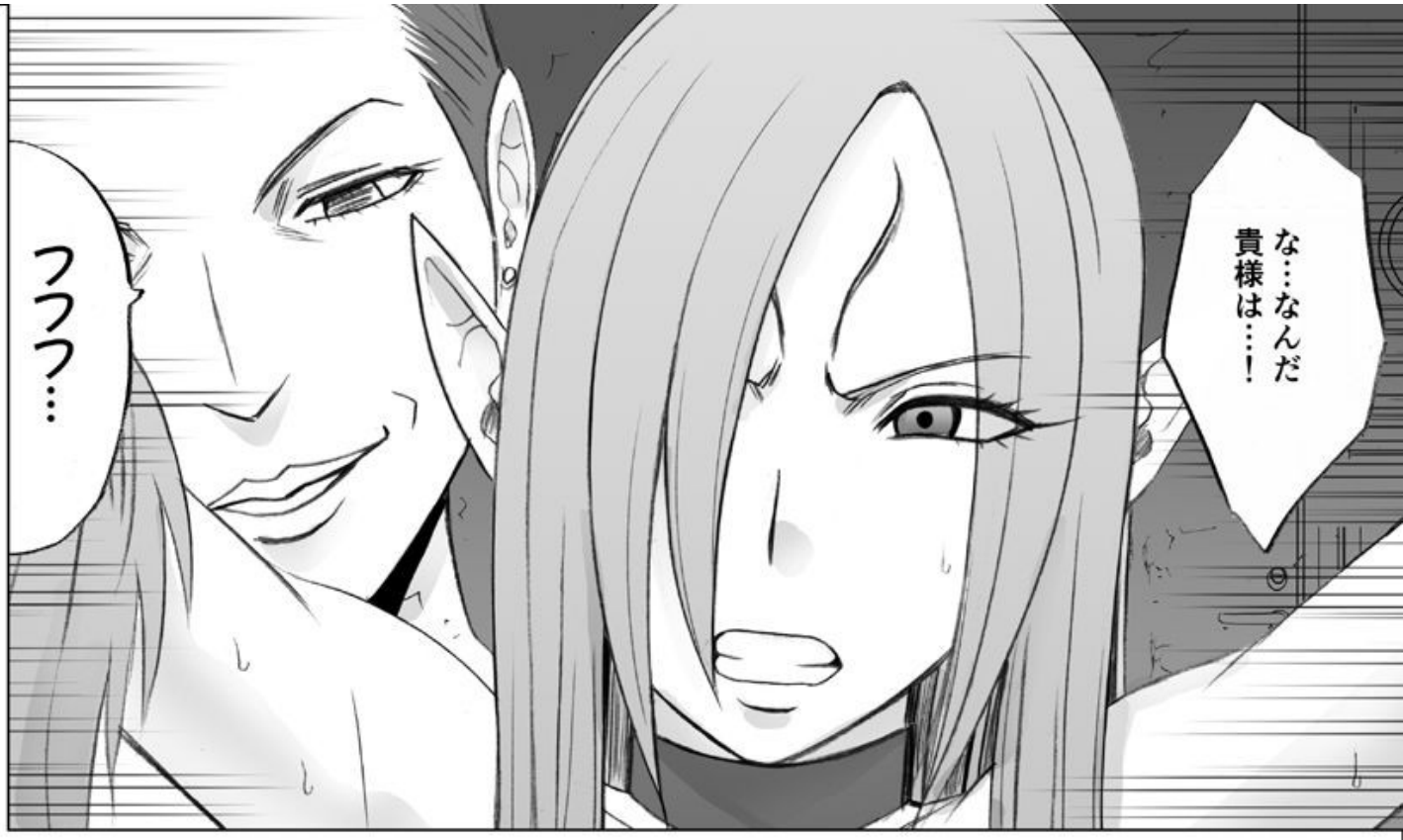

気に入ってくれたようで
何よりです
ナージャどの
それでは
ナージャどの
そろそろ
報酬のほうを
いただければと…
フフフ
ああ分かっている
妖魔の兵隊を
貸し出す件ね
ええ
まあそれも
もちろんなんですが…
それともう一つ
アナタ自身も
いただきたい

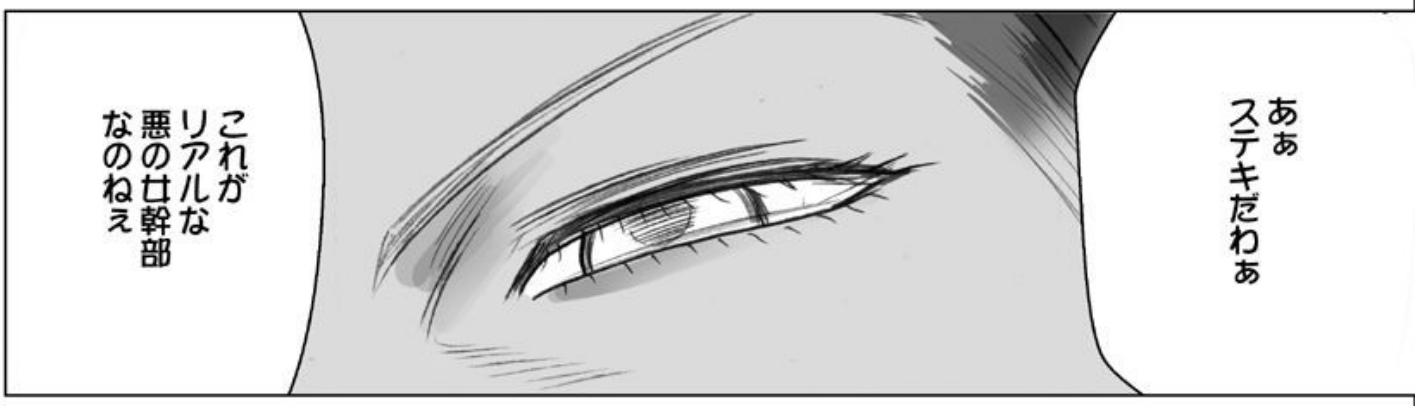
真退魔士カグヤ
第4話
前編

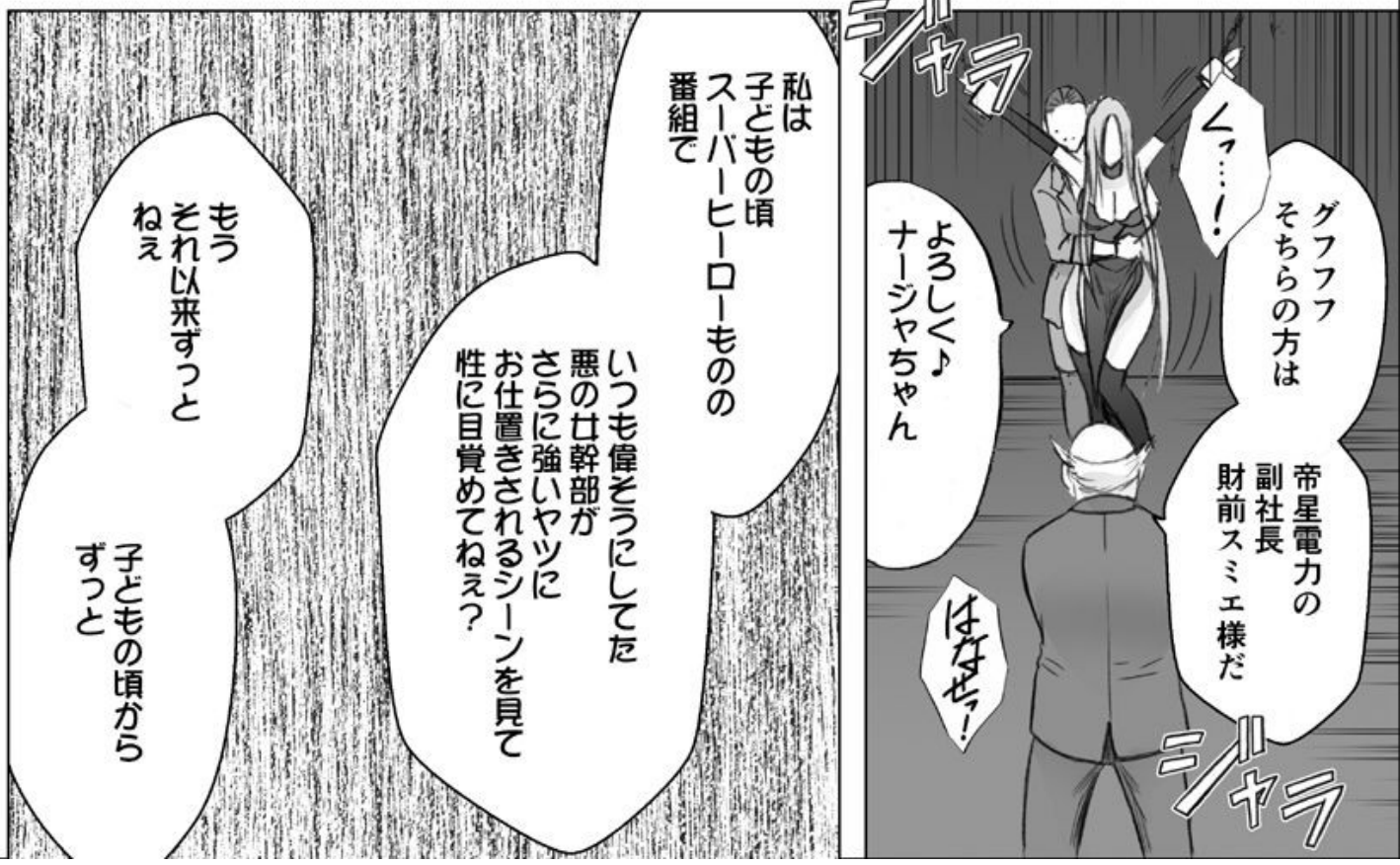

貴様…！
よくも
こんな…！
どういう
つもりだ！
ニヤラ…
私にこんなこと
して…！
フフフ…


フフフ
妖力無効化
結界装置です
一つ作るのに
１００億近く
かかる上に
効果はこの部屋の
範囲だけなので
実用性には
かけますが…
今回は
うまく機能
している
みたいですなぁ
多額のお金と
さまざまな条件
その二つさえ
そろえば
妖魔一人を
無力化することくらい
私にだって
可能なんですよ
残念ながら
もうアナタ一人の
力じゃ
どうすることも
できませんよ


私は子どもの頃にスーパーヒーローものの番組で
ヒロインがピンチにおちいる姿を見て興奮する特殊な性癖に目覚めたわけなんですが…
実は私の社長トモダチで「悪の女幹部」のほうが大好きな人がおりましてねぇ
……！
ウフフフ
ビキッ
ハリ


な…なんだ
貴様は…！
フフフ…


あぁ
ステキだわぁ
これが
リアルな
悪の女幹部
なのねぇ


グフフ
そちらの方は
帝星電力の
副社長
財前スミエ様だ
ンッ…！
よろしく♪
ナージャちゃん
はなせっ！
ジャラ
ジャラ
私は
子どもの頃
スーパーヒーローものの
番組で
いつも偉そうにしてた
悪の女幹部が
さらに強いヤツに
お仕置きされるシーンを見て
性に目覚めてねぇ？
もう
それ以来ずっと
ねぇ
子どもの頃から
ずっと


いつか
本当の
悪の女幹部に
お仕置きしたいって
思ってたのぉ
……!!
もみ
もみ


くっ…!
ふざけるな
人間の分際で…!


あぁ
それそれ！
それよ！
それ！
その
偉そうな態度
たまんない！
あぁ！
ホンモノ
だわぁ！
ビクビク
ホンモノの
悪の女幹部だわぁ！
……!!
ビクン
ビクビク

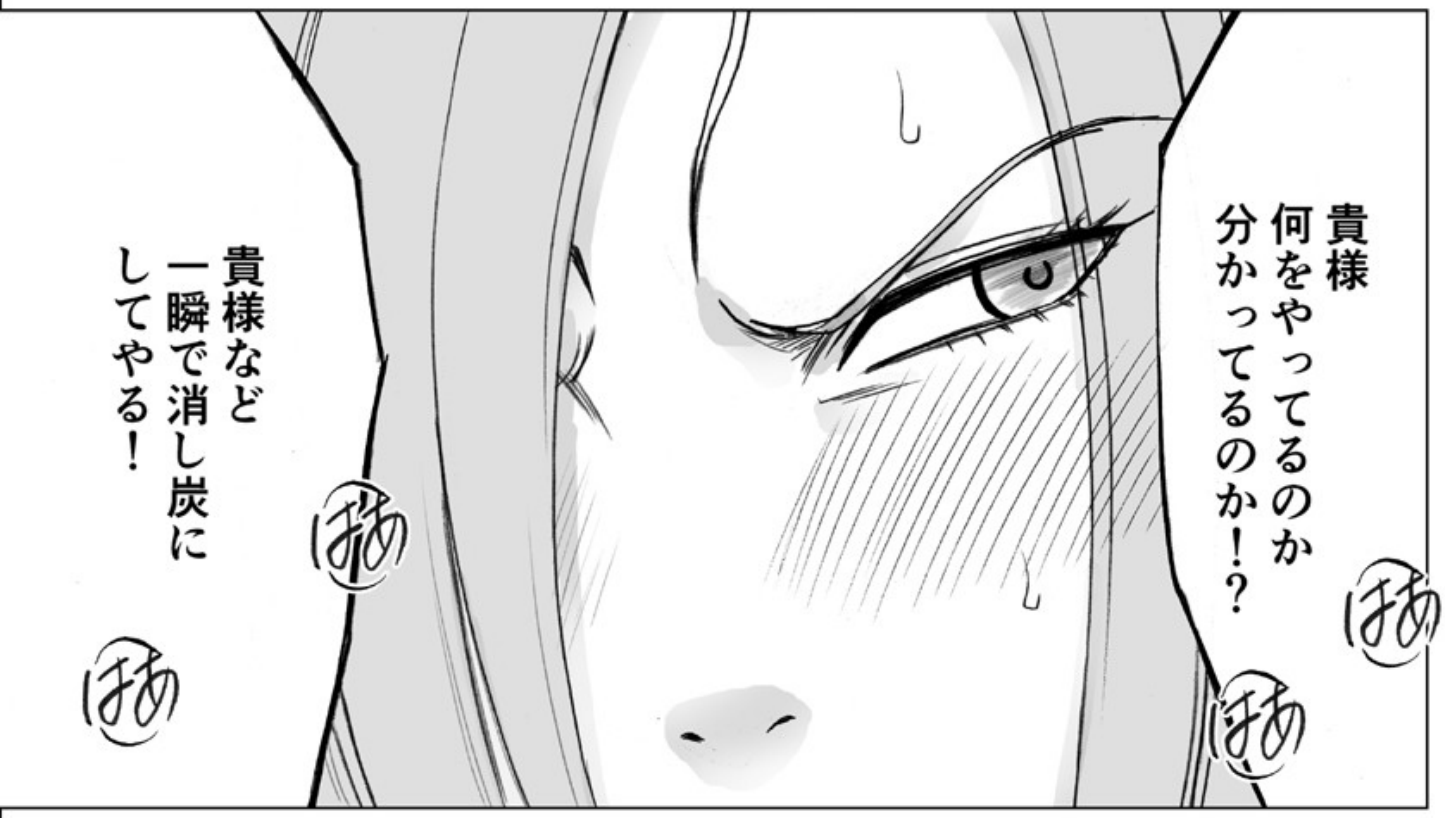

凄い反応♪
人間用の媚薬が効いているみたいね？
ヤッ！
女型のザコ妖魔を何体か捕らえて実験してきたかいがあったわぁ
人間用の媚薬？


何だこれは…！
知らない…！
なぜ
私のカラダはこんなに…！
人間に軽く
触られたくらいでこんなに…！


フフフ…
感じてる？
ヤッ！
クリクリ♡
スリ♡
スリ♡
想像以上の
反応ね♥
ま…待て！
びくっ
びくっ
まあ
人間だったら
即失神しても
おかしくない
量の媚薬だもの
さすが
妖魔同盟の
最高幹部♥
クスクス♡
んぐっ
んぐっ
そそそそっ
こんなの…！
クリクリ♡
びくっ
びくっ
ウソだ…！


ぁ…
クリクリ♡
クリクリ♡
もみもみ
もみもみ
もみもみ


フフフ…
あら
かわいい声が
もれちゃってるわぁ
悪の女幹部さんも
ココは
弱いのかしら？
や…やめろ！
びくっ
ぼあ
びくっ
ぼあ


貴様
何をやってるのか
分かってるのか！？
貴様など
一瞬で消し炭に
してやる！
ぼあ
ぼあ
ぼあ
ぼあ

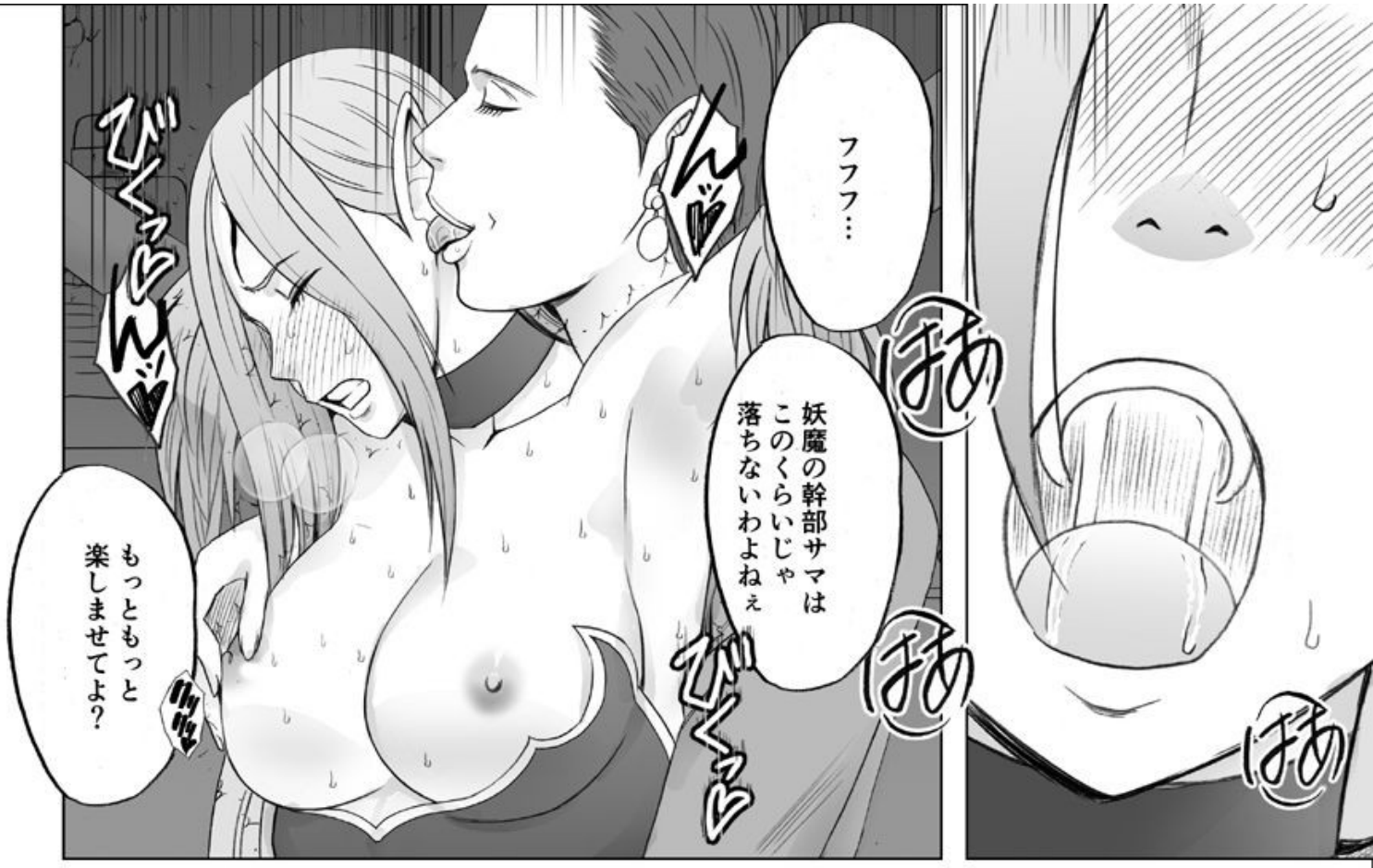

ああ！
そうねぇ！
そうでしょうねぇ！
私なんて
普通に戦えば
一瞬で消し炭に
なっちゃうんでしょう
ねぇ！
ただ
気が強いだけの
人間の女じゃ
出せない
この圧倒的な
威圧感…！

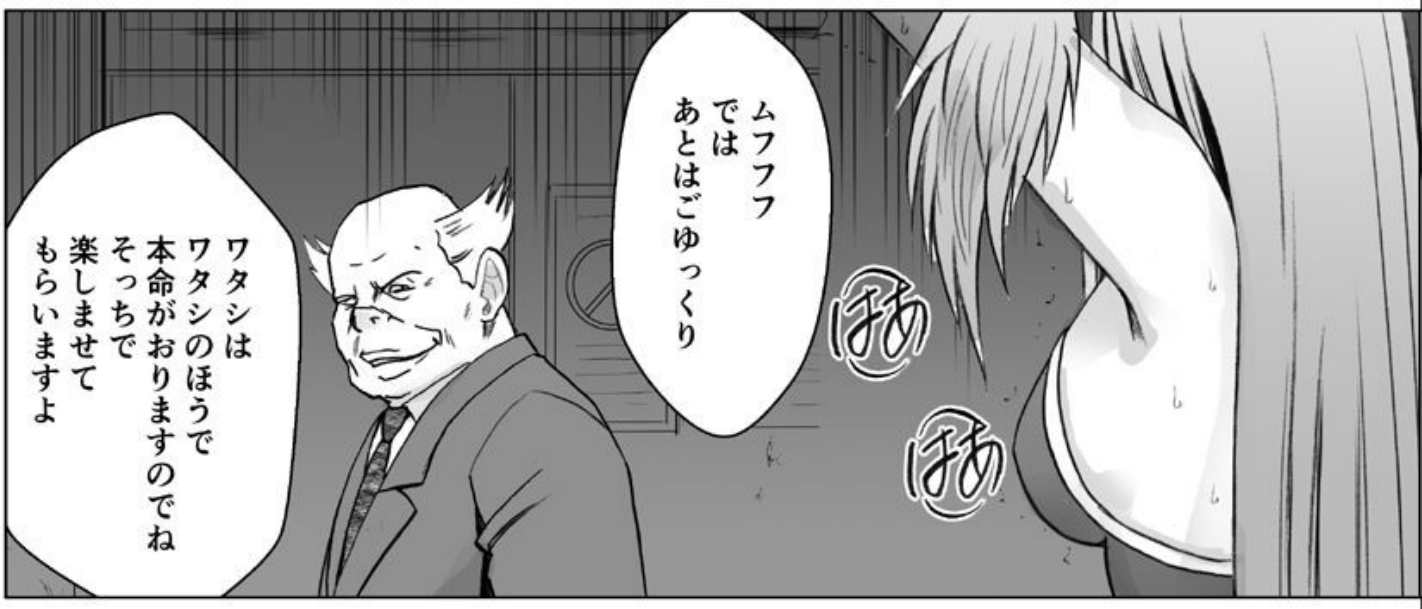

サイコーだわぁ！
その眼差しだけでイケちゃう！
スッ
ドキッ
やっ…！
100億円
払って
手に入れた分
しっかり
楽しませて
もらうわよぉ！
びくっ
やめろ！
そ…そこは…！
もぞ
もぞ


女陰を
知らないものに
触れられるのは……！
龍族
最大の屈辱なのに……！
よりによって人間ごときに……！
もぞ
もぞ


こんなバカな…！
妖魔を統べるこの私が…！
この私が
やめッ…んッ♡
びくっ♡
びくっ♡
はぁ♡
ニラすぢッ…♡
無力な人間ごときに！
クリクリ♡
しかも
何なんだこれは！
この強制的な快感は…！
スリスリ♡
んくッ♡
どうやって抑えたらいいのか分からない！


ヒィ
ヒィ
まだ
ヒィ


フフフ…
妖魔の幹部サマは
このくらいじゃ
落ちないわよねぇ
もっともっと
楽しませてよ？
ぼあ
ぼあ
ぼあ
びくっ
びくっ
んぐ


ムフフフ
では
あとはごゆっくり
ワタシは
ワタシのほうで
本命がおりますので
そっちで
楽しませて
もらいますよ
ぼあ
ぼあ


妖竜ナージャさん
アナタの作った
妖魔同盟
使わせて
もらいますよ


私の欲望のために


この女…
今は妖力を
すべて封じられ
ペロペロ
ペロペロ
快楽調教で
ワシらの
いいなりになっておる


そうつまり
今 ワシらは
妖魔同盟のボスを
自由に操ることができる
立場にある

妖魔の中でも
希少な存在である
龍族

その圧倒的な力で
実質的に妖魔同盟のトップに
君臨していた
妖竜ナージャ

妖魔同盟を拡大させ
着実に人間社会への浸出を
進めていた彼女だったが

手を組んでいた
仲間だったはずの人間に騙され
罠にはまり

貴様…！

よくも

私にこんなことして…！

フフ…

妖力を抑える結界装置がある
部屋に監禁されてしまった

フフフ
妖力無効化
結界装置です

一つ作るのに
１００億近く
かかる上に

効果
範囲
実用性
かけ

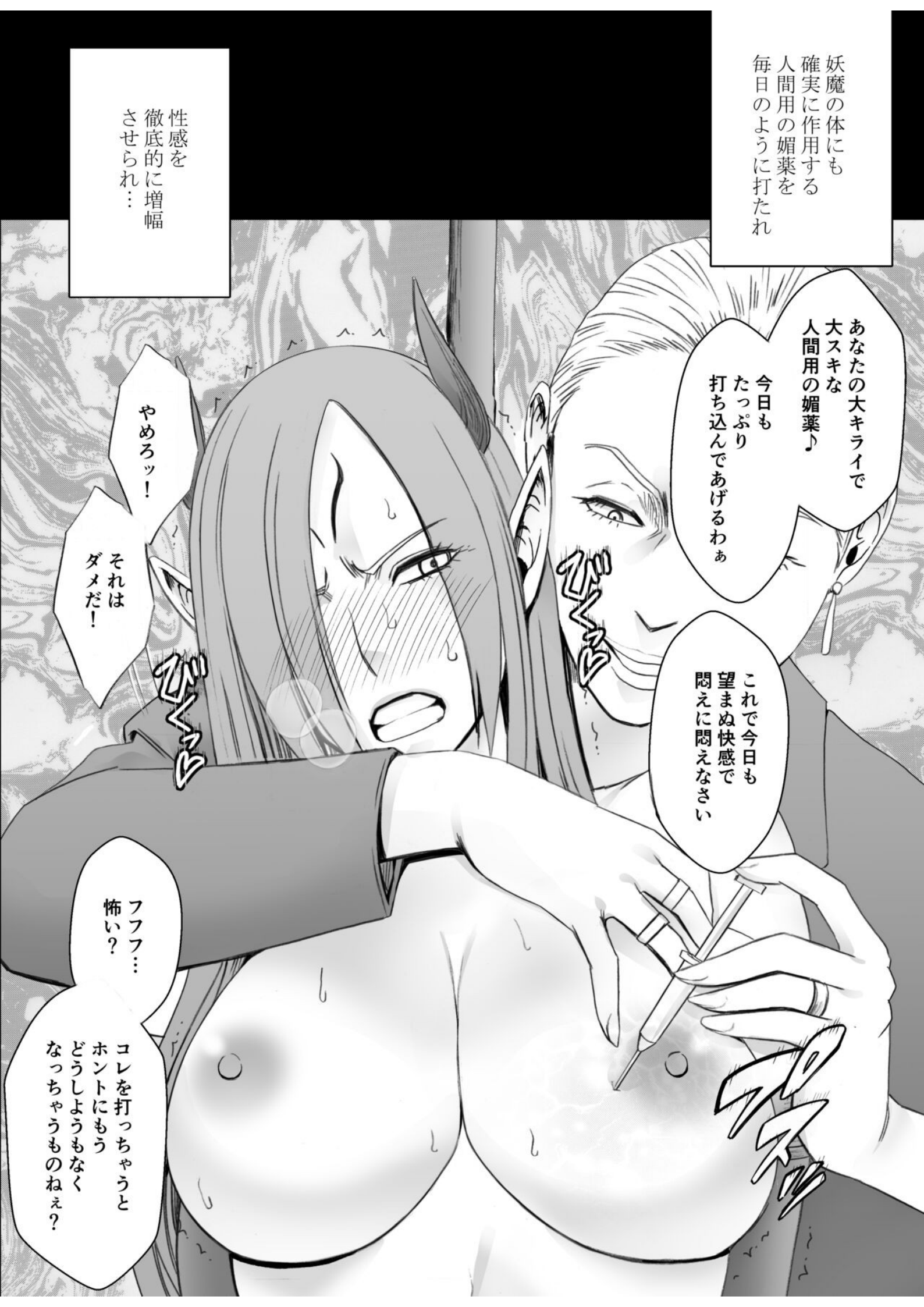
多額のお金と
さまざまな条件

その二つさえ
そろえば
妖魔一人を
無力化することくらい

人の


いつか
本当の
悪の女幹部に
その部屋の中では
すべての妖力を無効化され
並みの人間以下の力に
されてしまい
びくっ
……!!
お仕置きしたいって
思ってたのぉ
サイコーだわぁ!
その眼差しだけで
イケちゃう!
スッ
もぞ
もぞ
ドキ
やっ……!
ふざけるな
人間の分際で……!
くっ……!
女陰を
知らないものに
触れられるのは……!
よりによって人間ごときに……!
んぐ
「悪の女幹部」がお仕置きされる
ということに
異様な興奮を覚える変態女社長
財前スミエの
性的玩具となってしまった
びくっ
100億円
払って
手に入れた分
しっかり
楽しませて
もらうわよぉ!
やめろ!
そ…そこは…!!


さあ
今日も遊びましょうか
ナージャちゃん
あなたと遊ぶために
いくつかの仕事を
早めに切り上げて来たから
今日は
朝まで10時間
たっぷり遊んであげる♪
くそう…!
今日も私はこの女に…!


妖魔の体にも
確実に作用する
人間用の媚薬を
毎日のように打たれ
性感を
徹底的に増幅
させられ…
あなたの大キライで
大スキな
人間用の媚薬♪
今日も
たっぷり
打ち込んであげるわぁ
これで今日も
望まぬ快感で
悶えに悶えなさい
やめろッ！
それは
ダメだ！
フフフ…
怖い？
コレを打っちゃうと
ホントにもう
どうしようもなく
なっちゃうものねぇ？


体に害をなすものであれば
抵抗力のある
竜族のカラダも
体を気持ちよくする
作用には
抗うことができず…
くそっ…
こんなの何とも…！
これだけ
毎日のように
媚薬を打ち続けられて
もう条件反射で
カラダが反応
しちゃってるわねぇ
妖魔って
人間よりも
本能的な生き物だから
こういう快楽攻めには
むしろ弱い体質
みたいねぇ
さわ
さわ
ふるふるッ


敏感にされた
カラダは
変態女社長の手に
いいように反応してしまい
数秒で
絶頂近くまで
持っていかれて…
さぁ
今日も
最強の女幹部さんは
下等な人間の手で
イキまくっちゃおうか
ほらほら
もう媚薬が効いてきてる
ガマンしようとしたって
無駄無駄♪
あなたのカラダの
敏感な部分は
もう全部分かってるんだから


悪の女幹部のお仕置きシーンって
自分がやられるはず無いって思ってる側がやられる感じとか
ヒロインと違って誰にも助けてもらえない感じとか
そういうのがたまらないのよねぇ
くそっ！殺す！
殺してやるッ！
…ッ
ちゅぱ♡
ちゅぱ♡
今日も徹底的にヤッてあげるからね


コロスコロス
言ってるクセに
乳首でイッちゃいまーす♪
ビクッ
ビクッ
虚勢を張る
悪の女幹部を
無理矢理イカせる
サイコーだわぁ
ビン
ビン


フフフ
一か月
嬲られ続けても
やっぱりまだ
恥ずかしい？
陰部を知らない者に
触られるのって
竜族にとって
最大の屈辱なんだってね？
今日も
たーっぷり
ココをいじめていじめて
責めぬいてあげるからね
ダメだ…！このままでは
いつまでもこの女にいいように…！
ヤッ！
ふるふるッ
ヌル♡
ヌル♡


でもやっぱり
あなたって
ステキだわぁ
以前
犯罪組織の
女スパイ幹部を
捕まえて
性的拷問したときは
媚薬を打って
3日目にはもう
堕ちきってたのに
一か月も
ちゃんと耐え抜いて
気高いままで
いてくれるなんて
さすがは
ホンモノの悪の女幹部
卑怯な手段を
使わない限り
絶対に勝てない
生物としての圧倒的な実力差を
持っているからこそ出せる品格
それを
踏みにじる悦び♪
力を失ったわけじゃない！
ただ封じられているだけ…！
妖力さえ使えるようになれば
まだ反撃のチャンスは…！
ぶるぶるッ
ペロペロ
ヌル♡
ヌル♡


絶対に……！
絶対に
殺して…
ああ…ダメだ！
今日もまた……！
こんな雑魚の手で…！
誇り高い竜族として
最も恥ずかしい瞬間を……！
ぶるぶる
ああ
たまんないわぁ
いつまでも
いつまでも
私を愉しませてくれて
100億円払って
結界装置を作ってもらった
甲斐があったわぁ
ほらほら
100億円の女が
無理矢理イカされるトコロ
もっと見せて♪


ビクビク
ビクビク
見るな…！
イクところを見るな…！！


あなたをオモチャにして
今日で
記念すべき一か月だし
今日はまだまだ
たっぷり時間もあるから
これから
あなたが一番恥ずかしくて
屈辱を感じる
アソコの性感帯を
徹底的に開発して
屈服するまで
調教してあげる
くそっ…！
まだ続くのか…？
いったいいつまで…


あなたって
偉そうにしてるけど
本当は精神的には幼くて
マゾの素質があるわよねぇ
それを
認めさせてあげる
今日は
自分がマゾで
苛められるのが
気持ち良くて
気持ち良くて
しょうがないって
認めるまで
やめないから♪
堕ちない…！
ふるふるッ
私は決して…！


ほらほら
もう
イキまくってるのは
バレバレなんだから
認めちゃいなさい
フィィ…
イカされるのはもう仕方ない！
でも心まで屈するのだけは
何としても…！
ハッ
違う！
私は
イッてなんか…
ハッ
イッてないって
言うんだったら
そのかわいい喘ぎ声を
何とかしなさい？
ぶるぶるッ
じゃる♡
じゃる♡
じゃる♡
じゃる♡


陰部を他人に
触れられるのが
最大の屈辱である
竜族のナージャちゃんが
人間の女に
股間に顔をうずめられて
舌でベロベロ舐められまくって
イカされまくるの
どんな気持ち？
ああ
コレいいわ～♪
足を閉じることが
できずに
クンニでイカされ続ける
悪の女幹部


ほらほら
抵抗できるなら
抵抗してみなさい

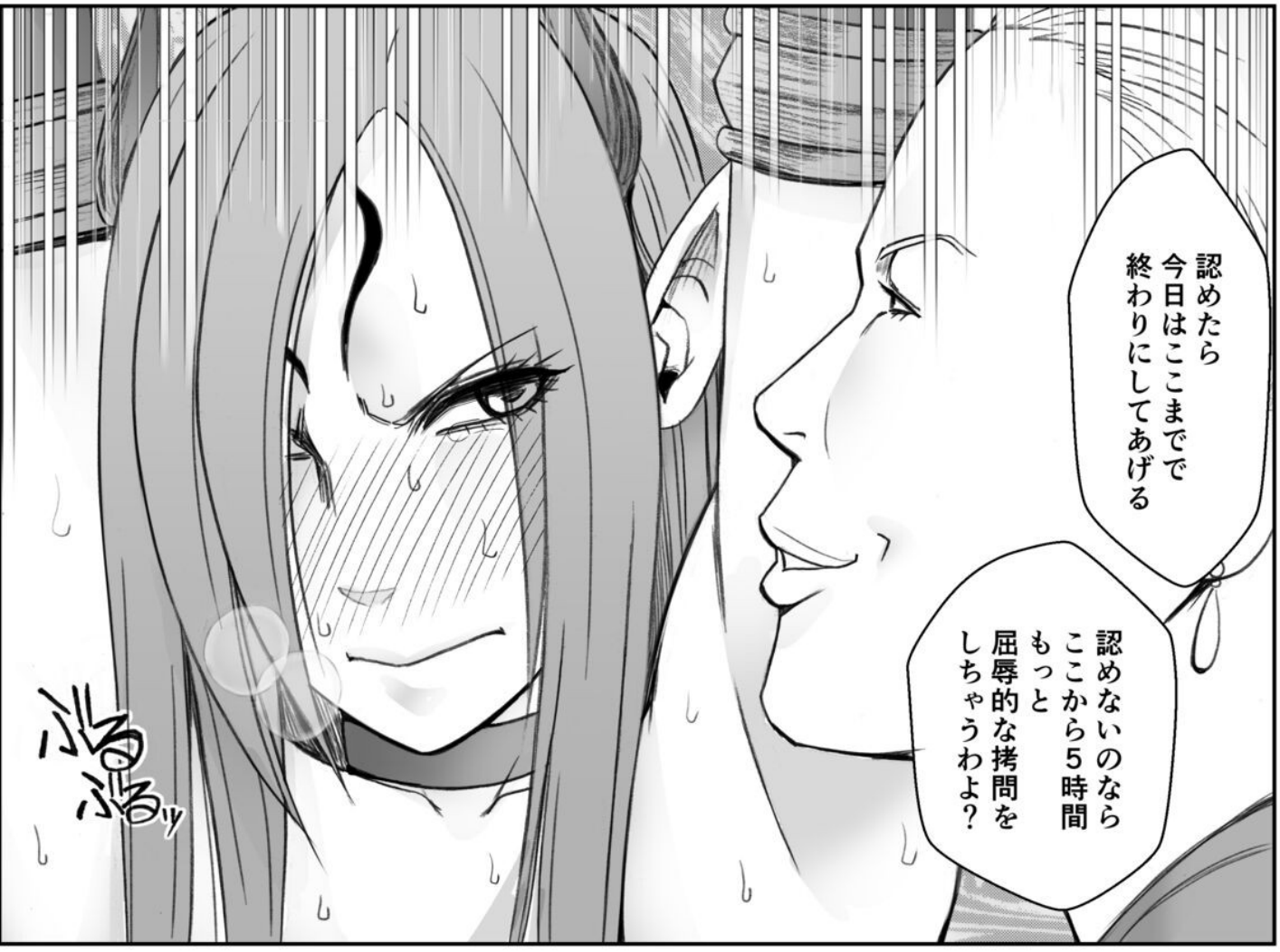

そして
そこから
5時間…
休みなく股間を
責め続けられ
何百回とイカされ
快感に逆らえないことを
イヤというほど
カラダに教え込まれ

さあ
そろそろ
どうかしら？

認めなさい

もう気持ちよくて
どうしようもなく
なってるってことを

あなたが
快感に逆らえない
マゾであると
いうことを





ナージャは
決して屈しない

人間には
屈しない


その後
財前スミエは
他の
「悪の女幹部愛好家」たちを
連れてきて
複数同時で
ナージャの体を
責め始めた
いいわぁ
このコ
やっぱり
ホンモノの悪の幹部は
オーラが違うわねぇ
ペロペロ♥
チル♥
チル♥
パンッ
パンッ
悪の美女に
正義の鉄槌を
くらわせてあげましょ♪

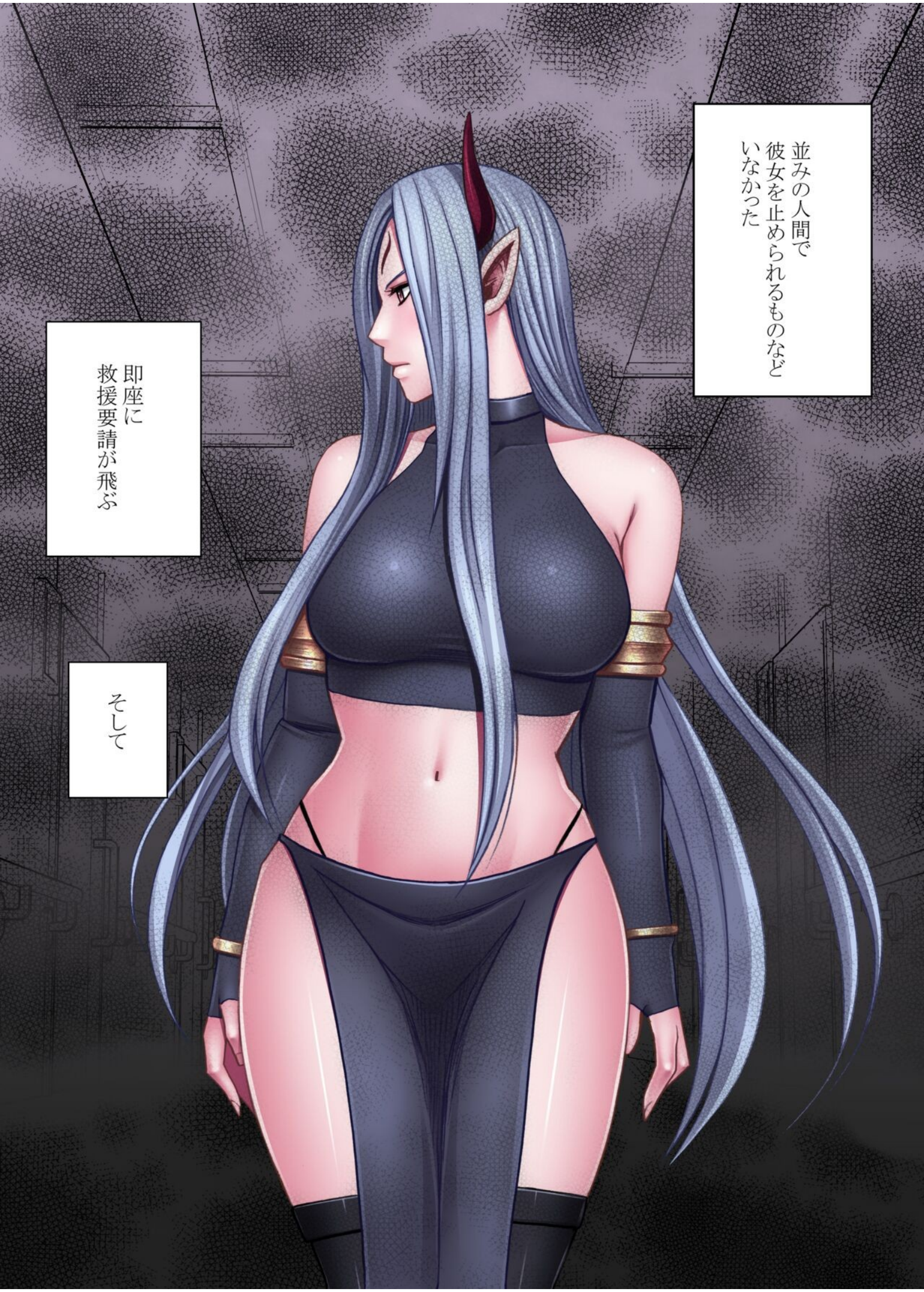

様々な
性的拷問器具で
複数の性感帯を
同時に責められ
妖力の出せない
ナージャのカラダでは
抗う術はなかった
ほらほら
電流を快感の
同時責め
クスクス
悪の女幹部だから
このくらい
やってもいいわよねぇ
まあ　そもそも
人間じゃないから
めちゃくちゃに
しちゃっても
罪にはならないからねぇ
フーフー
ペロペロ
ペロペロ


それでも
その強靭な
精神だけは
最後まで
屈することは
なかった
最後まで
竜族としての
プライドをたもった
ままだった


１０時間近く
責められ続け
ようやく解放された
ナージャ
はあ
くそっ…
このままではダメだ…！
はあ
はあ
このまま
人間たちに
いいようにされたままで
終われない
はあ
竜族の誇りにかけて
絶対に屈服などしない！
必ずここから
脱出して…！
復讐してやる！


その時
突然の停電―
そして
……！
妖力を封じる
結界装置が止まった


妖力の戻った
ナージャは
即座に監禁部屋から
脱出
ナージャの力は
凄まじかった
さすがに
一か月も監禁され
性的拷問を受け続け
妖力の補充もできておらず
本調子にはほど遠い
それでも
見張りにいた
衛兵や退魔士を
瞬殺
ニィィィィィィ


並みの人間で
彼女を止められるものなど
いなかった
即座に
救援要請が飛ぶ
そして


その要請に
疾風迅雷のごとく
駆けつけたのは


話は聞いていたよ
ココに
妖魔同盟の元
最高幹部が
監禁されていたことは
そして
その幹部が
とびきりの美女だ
ということも
退魔士協会会長ー
天花寺久喜
ちょうどいい
このまま
私がもらって
しまおうか？
……！

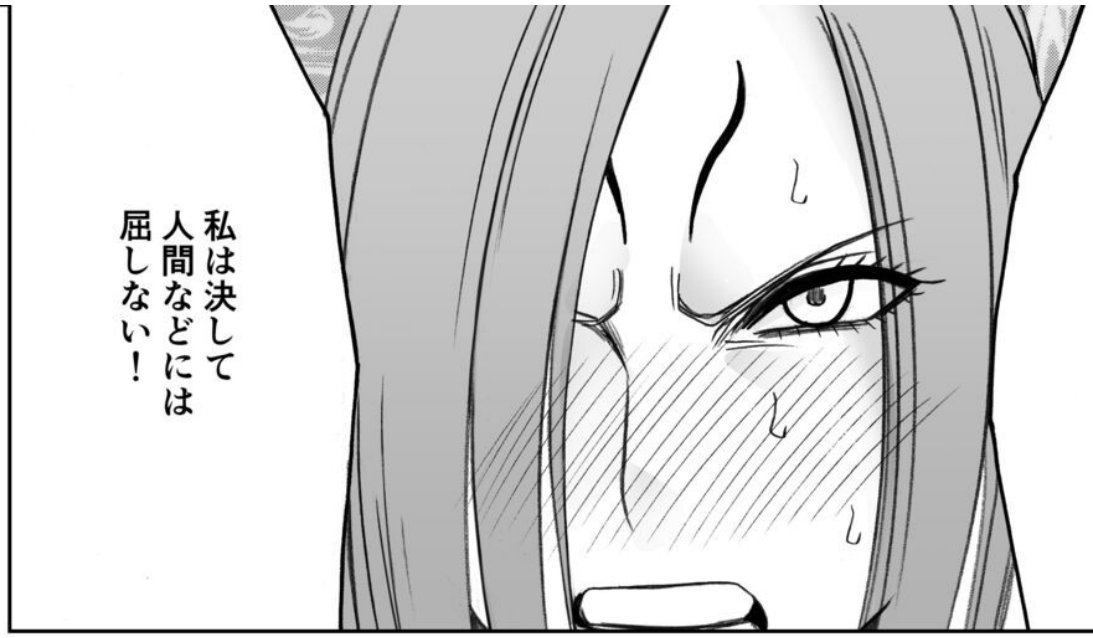

実力者同士の対決…
だが戦いは一方的なものになってしまった
……!!
ムホホホホ
お互い万全の状態ならいい勝負になったとは思うが
さすがに一か月も監禁されて疲れ果て
その残りカスのような妖力では
バッ
退魔士協会会長であるこの私とは戦えんよ

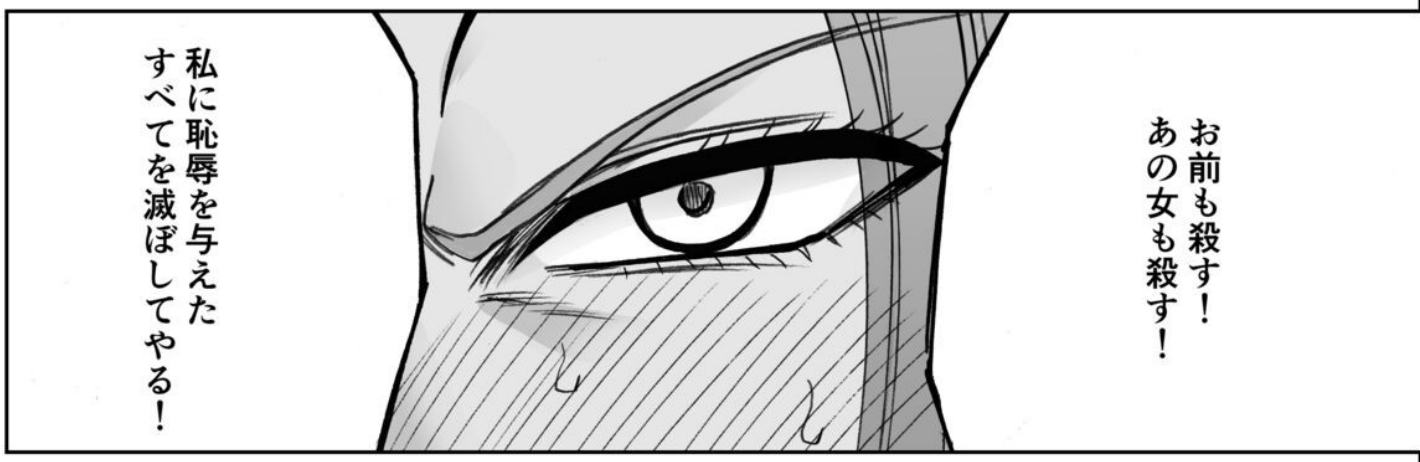

私のその
人造妖魔で
残りのすべての
妖力を吸いつくしてやろう
天花寺久喜の
生み出した人造妖魔が
ナージャの四肢を捕らえて
動きを拘束し
妖力を吸い取っていく
ナージャも
残された妖力で
何度が拘束を破壊するものの
またすぐに新しい触手が再生して
動きを押さえつけられて…
その繰り返しで


結局
善戦はするものの
圧倒的物量を前に
消耗戦を強いられ
最後は
すべての妖力を
使い果たして
気絶させられてしまった


くそっ！
何をする
つもりだ！
ムホホホホ
分かってるんだろう？
これから
何をされるのか？
人間の性欲の
おそろしさは
もう充分に
分かっているだろう？


おお？
すでに
かなり調教されてるな？
一か月間
あの変態女社長に
かわいがられ
続けていた
だけのことはある
人間用媚薬を
たっぷりと
打ち込まれたかな？
かわいそうに
ムホホホホ
ブルブルッ
ピッ
ピッ
ピッ
ピッ
私なら
もっと気持ちよく
してやれるぞ？
ムホホホホ





ムホホホ
一か月監禁拷問されても
一切衰えることのない
その覇気

さすがは
妖魔の中でも
最強クラスの竜族

誰も
手なずけることなど
できはしない…
だが―

私なら出来る


この私の
「極イカせ」
ただ
カラダを絶頂に
導くだけではない
心を直接的に
無理矢理イカせる
極イカせで
絶頂したものは
人間であろうと
妖魔であろうと
すべて私が与える
快感の虜となる
ゴゴゴゴゴゴ
ま…待て！
やめろ！
何をする！


「極イカせ」


ま…待て！
何だこれは…！
気持ち良すぎて…！
心が…！


快感に引きずり込まれる…！

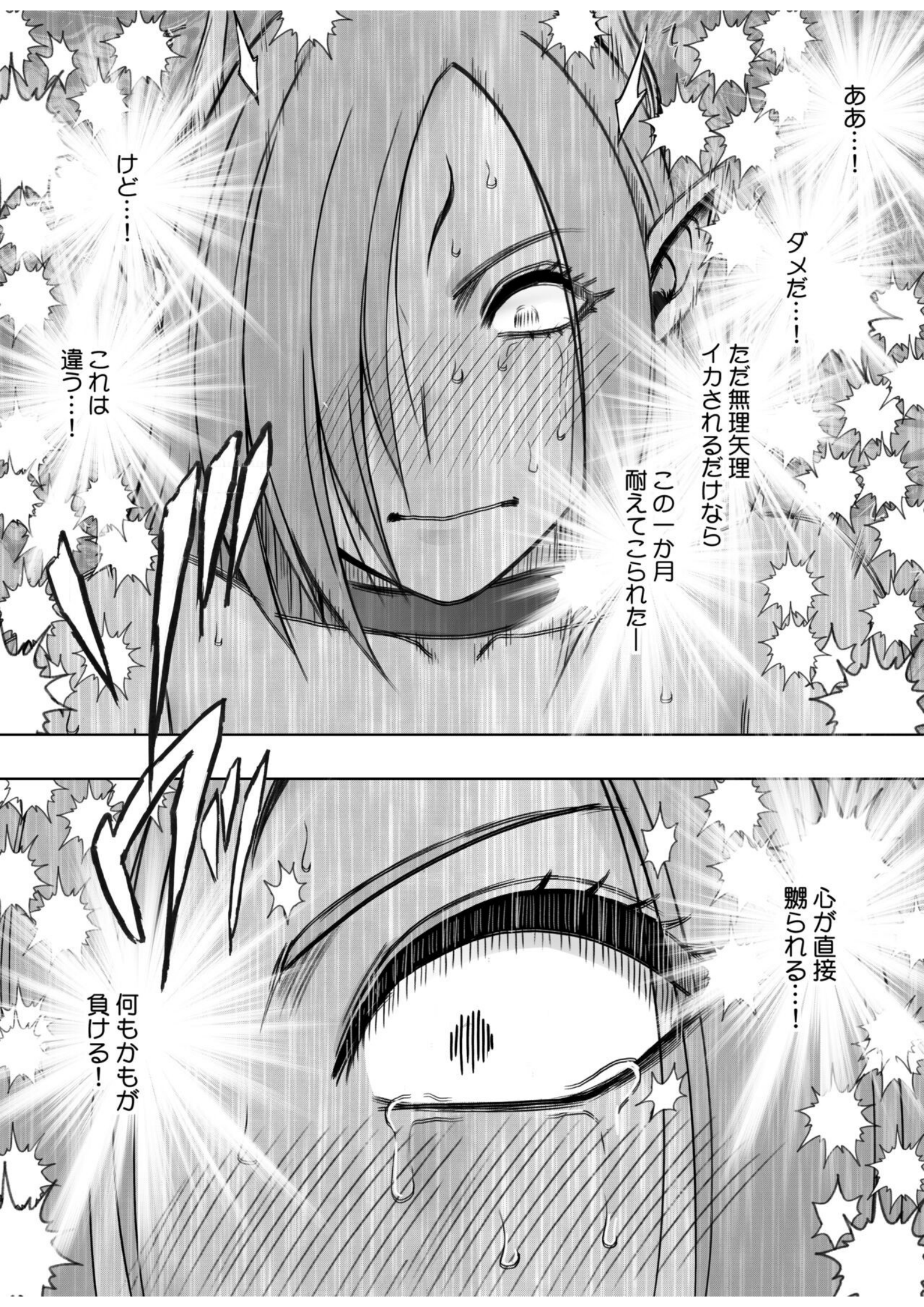

ムホホホ
どうかな？
今の気分は？
パシッ
パシッ
ま…待って！
ちょっと待って！
待って…
くれ…！
おねがい…！
おねがい…
します…！


ムホホホ
「殺せ」から
「お願いします」まで
折れてきたか
もう
一発くらいで
完全に堕ちるかな？
ぶるぶるッ
では


もう一発の
「極イカせ」は
この男根から
体内に直接
叩き込んでやろう
グイッ


やっ…！
待って…！
待って
おねがい！
ズルッ
グッ


極イカせ


ああ…！
ダメだ…！
ただ無理矢理
イカされるだけなら
この一か月
耐えてこられたー
けど…！
これは
違う…！
心が直接
嬲られる…！
何もかもが
負ける！

あ…

終わった…


ビク
ビク
私の…
ビク
負けだ…！


ムホホホ
これで完全に決まったかな？
どうかな妖竜ナージャ
気持ちイイか？私の肉棒は？
は…はい…！
気持ちイイです…！



負けを認めるか？

快楽に
完全に
屈服したかな？




ムホホホホ
最強クラスの
妖魔も
快楽の前には
勝てなかったか
ほら
言ってみなさい
誇り高い竜族は
人間のチンポが
大好きです
チンポが
気持ちよくて
しょうがないです
…と


やっ…
そ…それは…！
びくっ
ぶるぶるッ
ムホホホ？
おや？
完全に
負けている
はずなのに
ためらってるのか？
びくん♡
びくん♡
びくん
びくん
びくん
びくん
ということは
これはもしかして
単に
恥ずかしがり屋な
だけか？


ムホホホ
そうかそうか
まあそうかもな
お前はいわゆる
「淫魔」の類ではない
ビクッ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
強さに関しては
群を抜いていても
性に関しては
その辺のウブな少女と
変わらないと
いうことか


ただ
せっかく
ウブなのであれば
それはそれで
もうしばらく
ピッ
ピッ
ピッ
ピッ
ウブな女として
愉しませてもらおうか


ムホホホ♪
これは
調教しがいがある
ビクッ
ビクッ
クチュ
クチュ


いきなり淫乱に
堕とさずに
ゆっくりじっくり
無垢な乙女を
汚していくように
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ぐちゅ
ぐちゅ


私の肉棒で
調教していって
やろう
ヒク
ヒク
ヒク
ヒク
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ


どうだ？
嬉しいか？
この偉大なる天花寺久喜にカラダを弄ばれて
嬉しいか？
ありがとうございますッ！
あッ！ あッ！
ありがとうございますッ！


ムホホホ
妖魔同盟の
大幹部も
これで終わりだな
ビクッ
パンッ
パンッ
ビクッ
いままで
人間たちに
迷惑をかけてきたことを
謝罪しながら
イクがいい
パンッ
パンッ


申しわけありませんッ！
申しわけありませんでしたッ！
ビクッ
ビクッ
ハァ
グチュ
グチュ


よろしい
では
イキ果てるがいい
ビュルッ
ビュルッ